

医療事故情報収集等事業 第 43 回報告書のご案内

1. 報告の現況

(1) 医療事故情報収集・分析・提供事業 (対象：2015 年 7 月～9 月に報告された事例)

表 1 報告件数及び報告医療機関数

		2015 年			合計
		7 月	8 月	9 月	
報告義務対象	報告件数	290	303	253	846
医療機関 による報告	報告医療 機関数	183			
参加登録申請	報告件数	35	28	14	77
医療機関 による報告	報告医療 機関数	40			
報告義務対象 医療機関数		275	275	275	275
参加登録申請 医療機関数		737	739	741	741

(第 43 回報告書 46～52 頁参照)

表 2 事故の概要

事故の概要	2015 年 7 月～9 月	
	件数	%
薬剤	48	5.7
輸血	2	0.2
治療・処置	266	31.4
医療機器等	13	1.5
ドレーン・チューブ	59	7.0
検査	44	5.2
療養上の世話	327	38.7
その他	87	10.3
合計	846	100.0

(第 43 回報告書 58 頁参照)

(2) ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業 (対象：2015 年 7 月～9 月に発生した事例)

1) 参加医療機関数 1,174 (事例情報報告医療機関数 642 施設を含む)

2) 報告件数 (第 43 回報告書 74～82 頁参照)

① 発生件数情報報告件数：200,139 件 (報告医療機関数 489 施設)

② 事例情報報告件数：8,842 件 (報告医療機関数 72 施設)

2. 医療事故情報等分析作業の現況 (第 43 回報告書 100～167 頁参照)

今回、「個別のテーマの検討状況」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- (1) インスリンに関連した医療事故 【第 43 回報告書 102～132 頁参照】
- (2) 座位による中心静脈カテーテルの処置に関連した事例 【第 43 回報告書 133～146 頁参照】
- (3) 胃管の誤挿入に関連した事例 【第 43 回報告書 147～167 頁参照】

3. 再発・類似事例の発生状況 (第 43 回報告書 168～193 頁参照)

これまでに、「共有すべき医療事故情報」や「個別のテーマの検討状況」、「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例のテーマは下記の通りです。

- (1) 「B 型肝炎母子感染防止対策の実施忘れ」 【第 43 回報告書 172～175 頁参照】
(医療安全情報 No. 49) について
- (2) 共有すべき医療事故情報「体内にガーゼが残存した事例」 【第 43 回報告書 176～193 頁参照】
(第 14 回報告書) について

* 詳細につきましては、本事業のホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。